



論集刊行記念シンポジウム

市民社会と市民法—civilの思想と制度

水林彪・吉田克己編『市民社会と市民法—civilの思想と制度』（日本評論社）の出版記念シンポジウムです。どなたでも参加できます。ふるってご参加下さい。

事前予約不要・参加費無料



日時

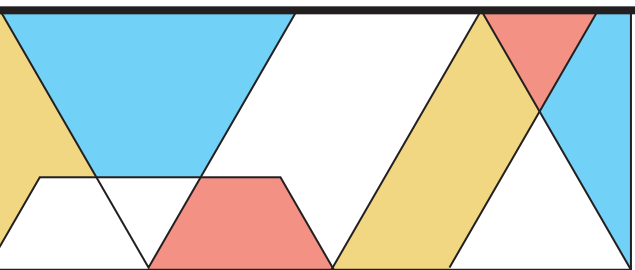
2018年5月13日（日） 13:00～16:30

場所

一橋大学国立西キャンパス 本館21番教室
（東京都国立市中2-1）

スケジュール

- | | |
|-------|---|
| 13:00 | 開会の挨拶：糊澤能生（早稲田大学） |
| 13:10 | 吉田克己（早稲田大学）
社会構成原理としてのcivilと法の基本思想としてのcivil |
| 13:50 | 山元一（慶應義塾大学）
日本憲法学における国際社会／国家／国内社会（仮） |
| 14:30 | 長谷川貴陽史（首都大学東京）
諸身体の現前と諸身体への処遇（仮） |
| 15:10 | 全体討論 |
| 16:30 | 閉会 |



主催：『市民社会と市民法』編集委員会
（水林彪、吉田克己、糊澤能生、青木人志、松園潤一郎）

共催：科学研究費・挑戦的萌芽研究「『人の法』の基礎理論構築を目指して—多様化する人格的利益とその法的構成」（研究代表者・吉田克己）